学校番号	1008

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	(学)合唱・合奏Ⅰ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「歌うこと」「楽器の演奏」を中心に発展的な「音楽づくり」「音楽の鑑賞」の４分野について年間を通して学習します。
・学習の到達度は、授業で配布するワークシートや実技テストを中心に評価します。
・音楽の学習は、仲間とともに実際に歌ったり楽器をやってみたり、考えたりすることで深まっていきます。さまざまな音楽に触れ、ともに創り、みなさんの感性や心が豊かなものになることを願っています。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】音楽や音楽をかたちづくっている要素に関心をもち、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付けることを目標とする。
【思考力、判断力、表現力等】音楽や音楽をかたちづくっている要素を知覚し、それらが生み出す働きを感受して、歌唱、器楽、創作の音楽表現を工夫し、どのように演奏するかについて、どのように音楽をつくるのかについて、思いや意図を持ち、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付けるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】音楽や音楽をかたちづくっている要素を知覚し、それらが生み出す働きを感受して、歌唱、器楽、創作、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	譜面に書かれている用語や記号の内容、文化的・歴史的背景との関わり等を理解する。	論述やレポート作成、発表、グループでの話し合い等で曲の構成を分析し全体をどのように演奏するか意図を持たせる。	異なる多様な音楽について主体的に学習し様々な表現方法を身につけ、鑑賞や創作を通して自分なりに演奏を身につける。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	自然な声で、表現を工夫して歌う	【歌唱】 優しさに包まれたなら ハナミズキ 島唄 Caro mio ben	a:創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱の技能を身に付けている。 b: それぞれの音楽を形づくっている要素を知覚・感受しながら、どのように演奏するかについて、思いや意図をもっている。 c: 自然な声で、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。	ワークシート	演奏の聴取	観察
	様々な楽器に挑戦	【器楽】 いつも何度でも ぐるぐるピアノ Brazil	a: 創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な演奏の技能を身に付けている。 c: 楽器の音色に関心をもち、イメージをもって演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。	観察		ワークシート
2学期	合唱の響きを感じ取って歌おう	【歌唱】 合唱曲（同声２部）	a: 創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱の技能を身に付けている。 b: パートの重なりを知覚し、それが生み出す雰囲気を感受しながら、どのように歌うかについて、思いや意図をもっている。 c: パートの重なりやアンサンブルに関心をもち、イメージをもって演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。	ワークシート	ワークシート 演奏の聴取	観察
	箏に親しむ	【器楽】 もののけ姫	a: 創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な演奏の技能を身に付けている。 c: 箏の音色や旋律の重なりに関心をもち、イメージをもって演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。	ワークシート 演奏の聴取		ワークシート

3学期	ミュージカルへの招待	【鑑賞】 オペラ座の怪人	b: 音楽が演奏されているシーンや心情を知覚し、それが生み出す雰囲気を感受しながら、その味わいを批評文にして他者に伝えている。 c: それぞれの音楽や心情に関心をもち、主体的に鑑賞しようとしている。		ワークシート	ワークシート 観察
	世界の歌を歌おう	【歌唱】 アメージンググレイス カチューシャ ロンドンデリーの歌 アリラン	a:歌詞や楽曲の背景を生かした表現をするために必要な歌唱の技能を身に付けている。 b:諸外国の音楽について、それぞれの音楽を形づくっている要素を知覚し、それが生み出す雰囲気を感受しながら、どのように歌うかについて、思いや意図をもっている。 c:それぞれの国と地域の音楽の音色や楽器に関心をもち、イメージをもって演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。	ワークシート	ワークシート 演奏の聴取	観察
	モチーフをもとに音楽をつくる	【創作】 リズムづくり	a: 創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な創作の技能を身に付けている。 b: モチーフや音を知覚・感受し、どのように創作するかについて、思いや意図をもっている。 c: モチーフや音色に関心をもち、イメージをもって創作する学習に主体的に取り組もうとしている。	ワークシート	演奏の聴取	観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度